

## 増加する外国人観光客から産業史料館が好評価

－アンケート結果を活かし更なるインバウンドを促進します－

燕市では、燕市産業史料館へ訪れる外国人観光客の増加に伴い、外国人を対象としたアンケート調査を4月から実施しており、上半期分のアンケート集計結果の取りまとめを実施しました。来館者の7割以上がアジア圏からとなっており、また、6割以上が個人旅行という結果となりました。産業史料館での体験については、95%以上が「良い (GOOD)」との好評価を頂いています。

アンケート結果を参考に来館者増を目指すとともに、より一層インバウンド誘客を促進していきます。

### 【産業史料館（体験工房館）インバウンドアンケート概要】

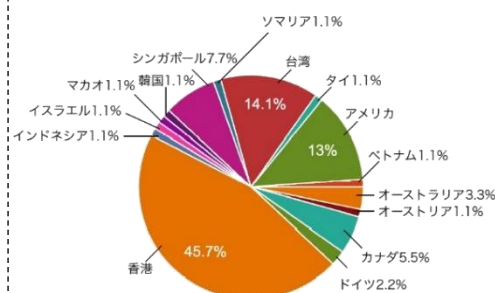
- 1.対 象：外国人観光客（体験工房館における体験者）
- 2.期 間：令和5年4月～
- 3.回答方法：専用のタブレット端末による入力
- 4.集計結果：詳細は別紙をご参照ください。



Where are you from?

92 responses

どこから来ましたか？



Please feel free to write down your opinion.

ご感想・ご要望等ありましたらお書き下さい。

The experience was informative and fun. Actually a bit harder than one thinks. Requires concentration well worth it.  
この経験は有益で楽しかったです。実際は思っているよりも少し難しいです。集中力が必要ですが、それだけの価値があります。

Great experience, friendly people, beautiful architecture  
Really fun. Glad we found this stop on our journey.  
素晴らしい経験、フレンドリーな人々、美しい建築  
本当に楽しいです。旅の途中でこの停留所を見つけてよかったです。

It is very fun and satisfying. The English guidance was great and the staff were very helpful. I can't wait to use my sake cup!  
とても楽しくて満足です。英語での案内も素晴らしく、スタッフもとても親切でした。お猪口を使うのが待ちきれません！

It was fun and easy. They were very accommodating in trying to use English.  
楽しくて簡単でした。彼らは英語を使おうとするのにとても親切でした。

「子育てするなら燕市で」



ソケ  
には理由がある。

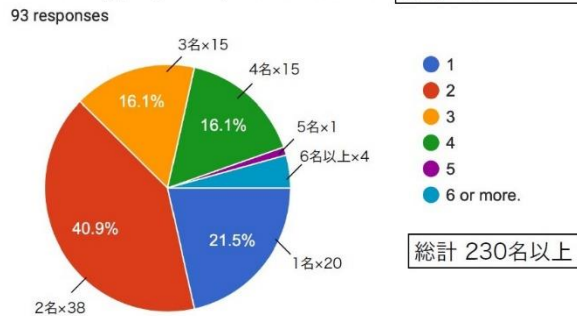
本件についてのお問い合わせ先

燕市産業史料館：大関、富井

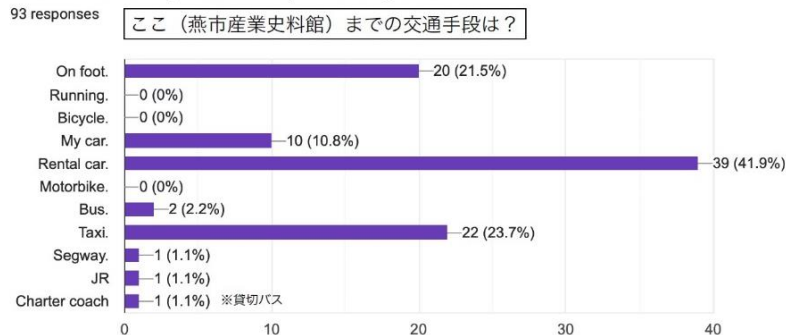
電話：0256-63-7666（直通）

## その他設問の集計結果について

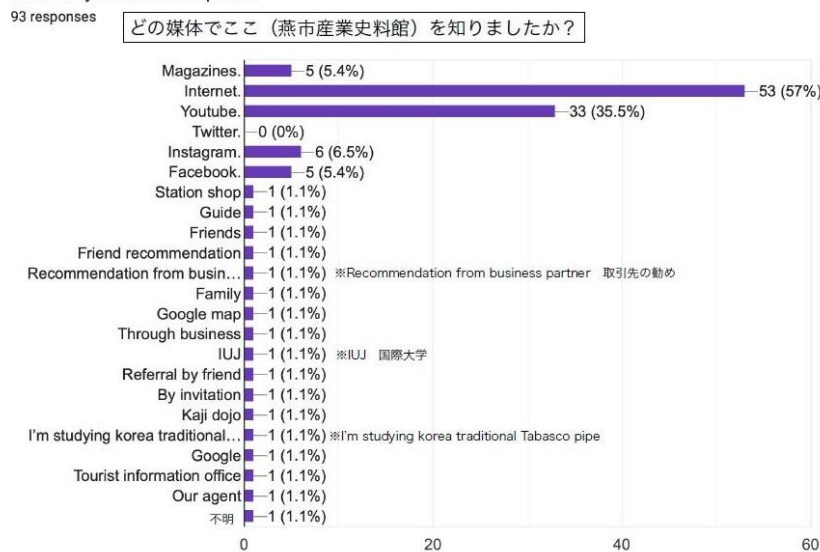
Q1. How many people do you come with? 何名で来ましたか?



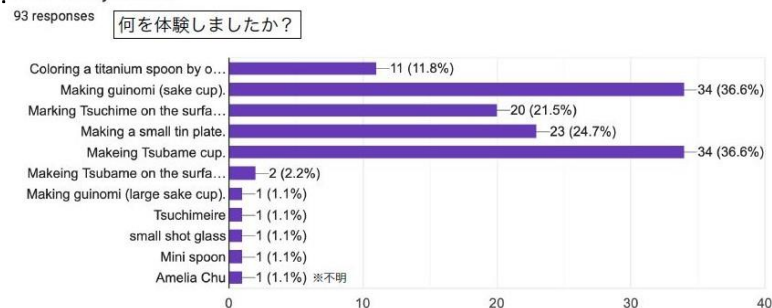
Q2. What kind of transportation did you use to get here?



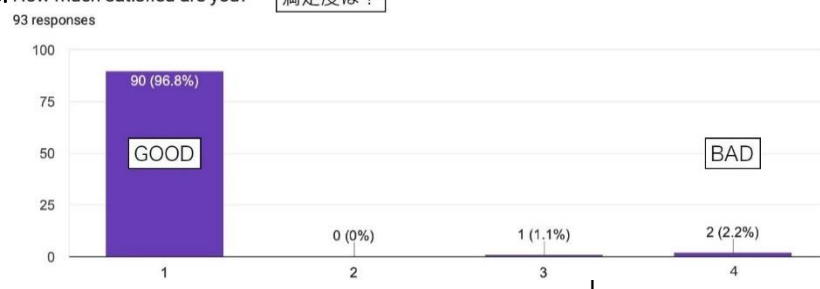
Q3. How did you know this place?



Q4. What have you done?



Q5. How much satisfied are you? 満足度は？



【Q1：何名で来たか？】

### インバウンドの6割が個人旅行

2名での来館が40.9%、1名での来館が約21.5%となり、1～2名での来館が6割を占めた。

【Q2：交通手段は？】

### 二次交通が課題

レンタカーの利用が41.9%、タクシーの利用が23.7%となった。その一方で、徒歩での来館が21.5%となった。

【Q3：どこで知ったか？】

### インターネットでの情報が9割

インターネットが57%、YouTubeが35.5%と9割を占め、SNSは、Instagramが6.5%、Facebookが5.4%となった。

【Q4：何を体験したか？】

### インバウンドでは錫体験が人気

「錫ぐい呑み製作」、「純銅タンブラー鋳目入れ体験」が36.6%、「錫の小皿づくり」が24.7%となった。

【Q5：満足度は？】

### 体験内容に大満足

「GOOD」が96.8%、「BAD」が2.2%と、多くの観光客が満足する結果となった。